

## 【山田町について】

岩手県下閉伊郡山田町は、宮古市と釜石市の間に位置する、海のきれいな小さな町です。東日本大震災によって引き起こされた津波と火災によって市街地の大半が壊滅的被害を受け、人口の約 4.5%の方が尊い命を失いました。JR 東日本山田線 宮古-釜石間はいまだに不通となっています(2011年9月1日現在)。産業や経済活動の復興までの長い道のりを、全国からの支援や協力を得ながら、地元の方々が力を合わせて一歩ずつ着実に歩んでいます。

## 【山田町ゾンタハウスとは】

「山田町ゾンタハウス」は、明日を担う子どもたちのための自習室です。子どもたち(主に中学生以上)が集い、勉強し、軽食を食べてリラックスできる居場所となることを目指しています。特定非営利活動法人(NPO)こども福祉研究所が、たくさんの方々の寄付や協力をを受けて開設しました。

## 【特定非営利活動法人(NPO)こども福祉研究所とは】

大学の研究者や児童福祉施設職員、自治体職員や子どものために活動している人々が集まって、子どもが生き生きと成長できる社会づくりを目指し、2005年6月より活動しているNPOです。

## 【山田町ゾンタハウス 設立までの経緯(2011年4月~9月)】

5月国際的奉仕団体の日本支部である「国際ゾンタ 26 地区」より、こども福祉研究所理事長の森田明美に、復興支援事業に関する問合せが入る。

6月母と子の自立生活に向けた復興支援「放課後子どもハウス・ゾンタ(仮称)」の開設及び運営案について森田より現地メンバーに提案。現地メンバーが提案を受け入れたことにより、森田ほか3名が被災状況の把握及び開設場所の調査を実施し、概ね街並みが残っている長崎地区で、津波被害を受けたものの利用可能な建物を賃借する方向で検討開始。

7月「こども福祉研究所山田町支部」を開設。国際ゾンタ義援金ファンドからの寄付が決定。盛岡ゾンタクラブの皆さんが現地入りし、町の被災状況や候補となっている建物を確認。スタッフとの懇談会で、当事業に対しての力強いご声援を頂く。その後、がれき撤去、現地スタッフの確保、建物の補修、運営方法の検討等を急ピッチで実施。名称を「山田町ゾンタハウス」に決定。

8月必要な教材や物品、子どもたちの軽食の食材等について、多くの企業や団体、住民の皆様へ支援をお願いし、続々と提供が申し入れられる。開所に向けて、現地スタッフが家族総出の準備作業、地域の中高校生と東洋大学社会学部の学生の協力による「クリーン作戦」をおこなって、居心地と使い勝手のいい環境を作っている。子どもたちの参加を得た運営の中心となる「子ども委員会」を組織。8月26日より軽食の提供を開始。第一回子ども委員会を8月28日に実施。

9月9月1日より利用する子どもの本格的受入れ開始。9月4日に開所式を実施。

## 【街かどギャラリーとの連携】

子どもたちを地域で温かく見守る環境づくりのために、山田町ゾンタハウスの一角に「街かどギャラリー」を併設しています。

山田町では震災前には「やまだ街づくりネットワーク」の皆さんを中心に「街かどギャラリー」が運営され、たくさんの方が集う、交流と文化発信の場になっていました。これからは仮設住宅に入居している皆さんの交流・憩いの場、子どもから大人までみんなの文化活動拠点として、活用していきます。(街かどギャラリー事業は、独立行政法人福祉医療機構の助成を受けて実施しています。)

## 【山田町の住民の皆さんのご協力】

街角ギャラリーの他にも、山田町の皆さんの温かいご協力をいただいで、山田町ゾンタハウスは運営されています。例えば、学生ボランティアの宿舎は、一時は避難所として、今は社会福祉施設として利用されている旧・陸中海岸ホテルを、住民の皆さんが力を合わせ、食事実費のみの負担で利用できるよう準備してくださいました。

山田町ゾンタハウスを運営する人手は地元の方へお願いし、必要な物品も可能な限り地元で購入、地元の経済復興の一助となるよう努力していきます。

## 【事業実施期間】

2011年9月1日から2年間

※2年間経過時点で、実施や運営についての見直しをおこないます。

## 【山田町ゾンタハウスを利用できる人】

山田町全域の中学生・高校生・一般の学習希望者  
(送迎は致しませんので会場まで自力でこられる方に限ります。)

こんな人はぜひどうぞ!

- ・家にいると勉強する気にならない。
- ・何をどう勉強したらよいかわからない。
- ・資格を取りたいが勉強がわからない。
- ・今さら聞けない。もっとわかるところにもどりたい。

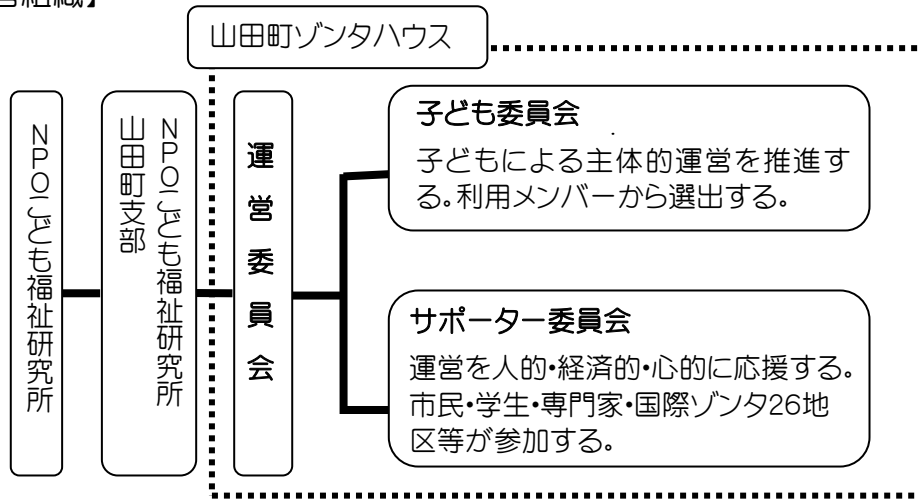
※「街かどギャラリー」はどなたでも利用できます。



【協力企業・団体(順不同・敬称略・2011年9月1日現在)】

- ・山田町の皆さん
- ・Zonta International(ゾンタインターナショナル)と、会員の皆さん
- ・社会福祉法人 親和会 ・山田町商工会 ・やまだ街づくりネットワーク
- ・凸版印刷株式会社 ・東京書籍株式会社 ・誠美堂出版株式会社
- ・株式会社 学研教育出版 ・岩手県生活協同組合連合会
- ・山崎製パン株式会社 ・全労済 ・大和証券福祉財団 ・東洋大学
- ・大島椿株式会社 ・紫波町教育委員会 ・日本公文教育研究会

【運営組織】



【地図】



明日を担う子どもたちのための自習室

# 山田町ゾンタハウス



グリーン作戦当日の中高校生・学生ボランティア・スタッフ



第1回子ども委員会

〒028-1351 岩手県下閉伊郡山田町長崎四丁目2番10号  
 電話/Fax:0193-77-3240 携帯:080-3917-4199  
 メール: zonta0904@yahoo.co.jp

【開設時間】

平日/14:00~20:00 ・ 土曜日/13:00~18:00  
 (原則として、月曜日・日曜日・祝日はお休みします。)



特定非営利活動法人こども福祉研究所  
<http://www.kodomofukushi.com/>